

訂正とお詫び

下記の訂正がございました。深くお詫び申し上げます。

1. 許容濃度等の勧告（2021年度）の訂正

- 1) 巻号頁 産衛誌63巻, 5号, 183頁
- 2) 訂正箇所 表 I-1. 許容濃度 トリクロロエチレン 提案年度

表 1. 許容濃度に関する勧告表の正誤表（勧告表 I-1. 許容濃度）

物質名 [CAS No.]	許容濃度		経皮 吸収	発がん性 分類	感作性分類		生殖毒性 分類	提案 年度
	ppm	mg/m ³			気道	皮膚		
(誤)								
トリクロロエチレン [79-01-6]	25	135		1 ^v		1	3	'15
(正)								
トリクロロエチレン [79-01-6]	25	135		1 ^v		1	3	'97

下線, 訂正箇所

2. 2-プロモプロパンの提案理由（2021）の訂正

- 1) 巻号頁 産衛誌63巻, 5号, 238頁
- 2) 訂正箇所 (6) 発がん性 第2パラグラフ9行目の引用文献の訂正および追加

表 2. 2-プロモプロパンの提案理由（2021）の正誤表

(誤)	
また、雌のリンパ節の悪性リンパ腫及び全臓器（リンパ節、胸腺）の悪性リンパ腫の発生も傾向検定で有意な増加傾向を示した。これらの結果から、雌雄 rasH2 マウスに対するがん原性を示す証拠が得られたとしている ¹⁸⁾ 。	
(正)	
また、雌のリンパ節の悪性リンパ腫及び全臓器（リンパ節、胸腺）の悪性リンパ腫の発生も傾向検定で有意な増加傾向を示した。これらの結果から、雌雄 rasH2 マウスに対するがん原性を示す証拠が得られたとしている ⁶³⁾ 。	

下線, 訂正箇所

3) 追加する引用文献

- 63) 日本バイオアッセイ研究センター. 2-プロモプロパンの rasH2 マウスを用いた吸入による中期がん原性試験報告書. 中央労働災害防止協会 日本バイオアッセイ研究センター; 2019 3月 5日. Contract No.: 試験番号 0886 Cas No. 75-26-3.

以上